



行方市の人口

| | |
|-------------|----------------|
| 総数 | 35,796人 (-34) |
| 男 | 17,860人 (-25) |
| 女 | 17,936人 (-9) |
| 世帯数 | 12,726世帯 (-27) |
| 平成29年8月1日現在 | |
| ※外国人住民を含む | |
| ()は前月との比較 | |

行方市民憲章

やさしい自然
 かがやく人
 わたしたちがつくる
 魅力あるまち、行方市



行方市のうた

(1番)
 われを育む 里山は
 大地の恵に 満ちあふる
 朝日 湖に輝き
 夕日 山の端そめる
 ああ ふるさと わが希望

(2番)
 祭りばやしに 心おどり
 風土記の里に 童の声はずむ
 谷津田 風にそよぎ 稲穂
 黄金に輝く ああ ふるさと
 ああ わが 安らぎ

(3番)
 古のなごり 受けつぎし
 大空 はばたく 子どもらの
 夢を 育む 学舎は 拡く心の
 礎ぞ ああ ふるさと
 ああ わが未来 あー



<https://www.youtube.com/watch?v=IVAUma8WqIM>

市役所 開庁時間

平日 (月曜～金曜)
 午前8時30分
 ～午後5時15分
 ※休日窓口業務については、
 お問い合わせください。

平成29年度 行方市社会教育委員を紹介しします

| | | |
|------|-------|----------------|
| 委員長 | 岡田 晴雄 | 行方市議会 |
| 副委員長 | 前野平八郎 | 学識経験者 |
| 委員 | 川尻 政利 | 行方市教育会 |
| | 椎名 文字 | 行方市教育会 |
| | 須藤 賢一 | 行方市PTA連絡協議会 |
| | 茂木 勇佑 | 行方市PTA連絡協議会 |
| | 小坂 敏信 | 行方市PTA連絡協議会 |
| | 高橋 方哉 | 行方市体育協会 |
| | 小貫 正敏 | 行方市スポーツ推進委員会 |
| | 野原小右二 | 行方市文化協会 |
| | 小松崎 博 | 行方市青少年相談員連絡協議会 |
| | 高橋 量光 | 行方市文化財保護審議会 |
| | 田口美美子 | 行方市地域女性団体連絡会 |
| | 宮本 慎一 | 茨城県立麻生高等学校 |
| | 郡司 誠一 | 茨城県立玉造工業高等学校 |
| | 渋谷 泰正 | 行方市子ども会育成連絡協議会 |
| | 河野 勝雄 | 学識経験者 |
| | 宮内 俊雄 | 学識経験者 |
| | 関野 秀男 | 学識経験者 |

◆社会教育委員とは

社会教育委員の職務は、社会教育法第17条に規定され、委員は、社会教育に関して諸計画を立案することや必要事項に関して研究調査を行います。社会教育関係団体、社会教育指導者等の関係者に対し、助言や指導を行い、社会教育が推進するための活動を行っています。

平成29年度 行方市文化会館運営審議員を紹介しします

| | | |
|-----|-------|---------|
| 会長 | 貝塚 俊幸 | 行方市議会 |
| 副会長 | 野原小右二 | 行方市文化協会 |
| 委員 | 堀井 達之 | 行方市文化協会 |
| | 寺内 泰夫 | 行方市文化協会 |
| | 藤沼 浩 | 行方市教育会 |
| | 高田 京子 | 行方市教育会 |
| | 坂田 好正 | 行方市区長会 |
| | 前野平八郎 | 学識経験者 |
| | 石上 雅崇 | 学識経験者 |
| | 林 多見子 | 学識経験者 |
| | 飯田 勉 | 総合戦略課 |
| | 辺田 正行 | 商工観光課 |

◆行方市文化会館運営審議員とは

市民の皆さんにとって利用しやすく、円滑な運営を行っていくために、市内の文化団体や社会教育関係団体、学識経験者や関係行政機関と共に文化会館のありかたを審議するために設置されたものです。
 審議会は任期2年間で、会長・副会長を含め、現在12人の委員によって組織されています。
 また、行方市文化会館は、地域文化を創造し、伝統芸能や芸術にふれる拠点施設として演劇や発表会など、多彩な用途にご利用いただける施設です。542人収容のメインホールのほかに、楽屋・リハーサル室と照明・音響設備など、質の高い設備を備えています。

■問い合わせ

生涯学習課 (北浦庁舎) ☎0291・35・2111

過払い金回収 回収実績 6000件

ケガのある交通事故 相談実績 年間400件

B型肝炎給付金 最大3600万円支給の可能性

相談無料・着手金0円+成功報酬 秘密厳守

LEGAL PLUS 弁護士法人リーガルプラス 茨城県弁護士会所属 国道124号

リーガルプラス **かしま法律事務所** イオンそば

お問合せ 予約専用 ☎0120-13-4895 受付時間(月～土曜日) 9:00～20:00

スマートフォンをお持ちの方は、2次元コードから行方市公式ホームページをご覧ください。

行方市公式ホームページ 閲覧用2次元コード

行方市は、「女性も男性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり」を目指して取り組みを進めています。男女の枠にとらわれず、お互いの個性と能力を最大限に生かして職業選択ができるよう、男女共同参画事業出前講座（※）を実施しています。受講した生徒の感想を紹介します。

固定観念や性差にとらわれない職業選択について

玉造中学校 2年 久米 華鈴

私は、今回の「固定観念や性差にとらわれない職業選択について」の出前講座を聞いて、職業というものは性別を問わないものなのだとことを知りました。私が驚いたことは、性差にとらわれずに仕事をする人の職業についてです。

1人目は、男性保育士です。男性の保育士さんと聞くと、最初はあまり想像できませんでした。私は、女性の保育士さんが周りにいたので、男性の保育士さんを見たときに男性でもなれるのだなと思いました。保育士とは、小さな子どもたちの命を預かるという責任のある仕事であり、保護者から感謝される仕事だということを知りました。

2人目は、女性のタクシードライバーです。最初、私服で登場した時は、看護師さんか、保健の先生かなと思いました。でも、タクシードライバーと聞いたときは、びっくりしました。やはり、タクシードライバーも男性になるものだと考えていたので、女性のタクシードライバーと聞いたときは驚きました。タクシードライバーとは、お客様の命を乗せて、安全な運転を心掛けないといけない仕事で、お客様とのコミュニケーションも大切な仕事だということを知りました。

3人目は、女性警察官です。女性警察官が男性ばかりの環境で訓練するので、少し抵抗があるのかなと疑問に思いました。警察官の訓練は、柔道や剣道などの武道を取り入れていて、柔道では、男性と女性を分けて訓練することもあるそうです。また、地域の人へのあいさつを心掛けているそうです。警察官とは、訓練で自分を高め、地域の人々の命を守る仕事だということを知りました。

今回の講座を聞いて、3つの仕事は全て命に関わるものであり、責任感が大切だと思いました。同時に、性差にとらわれず、強い責任感を持てれば、なりたい職業に就くことができるということを実感しました。

※男女共同参画事業出前講座とは

中学2年生を対象とした講座で、市立中学校3校へ社会の第一線で働く方を講師として、年1回派遣する事業です。平成27年度以降実施しており、受講した中学生の固定観念にとらわれない柔軟な思考の一助となっています。



常陽銀行

- 麻生支店：行方市麻生 1135-31
TEL:0299-72-0551
- 玉造支店：行方市玉造甲 337
TEL:0299-55-0101
- 北浦支店：行方市山田 1301-1
TEL:0291-35-2121

行方市で いっしょに 健康づくり

| 施術時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|------------------|-------------|---|---|---|---|---|---|
| 午前 9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 午後 2:00~7:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 休 | 休 |
| 休業日 | 日曜日・1月1日~3日 | | | | | | |

柔道整復師・はり師・きゅう師
厚生労働大臣 免許

健康保険・交通事故・労災保険 受付

交通事故などの傷害の的確な施術

交通事故傷害の発生に伴う適切な初期対応



山下鍼灸整骨院

行方市船子7-4

TEL:0299-77-5959

詳細は行方市ホームページのバナー広告をご覧ください。所在地は355号船子信号を旧道に入り間近